

平成28年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

施設名	大和市下鶴間児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター下鶴間会館管理運営委員会 会長 都志 敬太
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
下鶴間	217	3,649	1,007	369	5,242	17	305

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
1年生へのプレゼント（しおり）	4月上旬	18人
工作（プラ板作り）	4/12～24	38人
工作（グラスデコ）	5/17～29	60人
工作（マジックステッキ）	6/14～26	23人
七夕の集い（スイカ割り大会・会館共催）	6/25	121人
染物大会・安全安心こども映画会	7/21	39人・46人
工作（スライム）	8/2～21	63人
防災訓練	8/24	39人
コミセンまつり（会館主催）	10/8	144人
工作（ミニミニ帽子）	11/8～20	28人
クリスマス会（人形劇他・会館共催）	12/4	87人
工作（干支の起き上がりこぼし）	1/10～22	29人
おたのしみ会（影絵）	3/5	40人
工作（新1年生へのプレゼント作り）	3/7～19	34人

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,514,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,339,366
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	156,685
収入計 (①)	2,514,000	支出計 (②)	2,496,051
収支決算	17,949		

※収支差額 17,949 円は、平成 29 年度特別会計に繰り入れます。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 29 年 4 月に利用者アンケートを実施し、平成 28 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 ・「スタッフの対応」について、利用者アンケート回答者の 100.0% (前年：94.0%) が「よい」～「ふつう」と回答しており、改善の努力の結果が見られ、更に高い水準を維持している点を高く評価します。 ・児童館利用の人数が前年度比 141.2% と増加したことは高く評価します。成果のあった取組みについて振り返り、更なる発展に活かしてください。
<p>評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。特に近隣中学校の「職業体験」に協力し、地域の青少年健全育成に貢献している点を評価します。 ・月替わりの工作では、次月予定の工作見本を見て、工作を楽しみにしている児童も増加しており、児童が興味を示すような工作見本作成するなど、利用者が継続して児童館に通う機会となりうる企画を定期的実施している点を評価します。 ・毎月行われる「コミュニティの日」では地域ボランティアの協力を得ながら、児童と地域住民との交流機会となっている為、今後も継続的に実施されることを期待します。 ・自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを望みます。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により多くの体験の機会を与えられるような、企画の広がりを期待します。
<p>評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。
<p>評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。 ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。